

有限会社 三栄電機商会

＜本社所在地＞

〒989-0275 宮城県白石市本町 97 番地

電話 0224-26-3403

FAX 0224-25-3959

従業員数 4 名



省エネ家電への買換え促進のために工夫されたこと

■「ミヤデン三栄 かわら版」で、省エネ家電製品の紹介

お客様のお宅を訪問時に定期的に発行している「ミヤデン三栄 かわら版」で、例えば4月・5月に冷蔵庫、6月10月11月などにエアコンなど、季節に応じた製品の紹介を行い、過去の製品との消費電力の差や新製品の快適性や便利などをお知らせしています。

■長期使用商品の無償点検活動

不定期になりますが、およそ10年以上使用いただき、買い替えのないテレビ・冷蔵庫・洗濯機などのものをピックアップして、不具合などが無い点検しています。その際、新型の省エネ家電の紹介も行います。



■リフォーム時に省エネ家電への買い替えをご提案しています。

地場の工務店様約4社と提携していて、リフォーム時に主に照明器具の交換を提案してまいりましたが、近年のLED化により照明器具は大幅に省エネ化されました。あわせて、壁紙の張替や断熱工事に伴い行っていたエアコンの脱着時に、特に暖房の性能がアップしたことを説明して省エネの新型エアコンに買い替えることをお勧めしています。

■節電アドバイザーを名刺でアピール！

省エネ家電の情報を勉強している社員の名刺に「節電アドバイザー」を記載して、新規のお客様とのご挨拶時に話題になるようにアピールしています。



省エネ家電に関する販売員等への教育

スタッフ各自に、自分のお勧めしたい商品を選んでもらい、その省エネ性などの特徴を発表して社内研修を行っています。



メーカー主催の新製品商談会には、スタッフ全員で参加して勉強しています。

省エネ家電の販売にあたって、ご苦労された点

■リフォーム時の買い替え提案が難しい

提携に地場工務店様との信頼関係の構築。エアコンは、特に省エネ性など性能と比例して高価格になることが多いのですが、信頼関係ができていないと価格の問題で採用してもらえないことがありました。各工務店様の社長様のみならず現場監督様にも省エネ性など性能に納得していただき、リフォームより向上する断熱性ととも省エネ住宅のメリットの一つになるように提案できるようになりました。

■使い勝手を重視した場合の冷蔵庫の選択

冷蔵庫を買い替える場合、大きさのみならずドアの数や向きとともに野菜室の位置などが機種選択上の検討課題になりますが、これらを重視した場合に省エネ性と一致しない場合があります。苦労というわけではありませんが、節電を一番のお勧めするのに困ってしまう場合があります。使用頻度が高い野菜室を中段に配置した機種の要望が増えていますが、冷蔵室よりやや室温が高い野菜室を冷凍室との間に挟むと効率が落ちるのでしょうか？さらなる技術の向上によりこの問題がクリアされることを望みます。

「省エネ家電等マーケットモデル事業」(補助事業) に対するご意見・ご要望

■5つ星省エネ家電製品が分かりにくいのではないか

「省エネ基準達成率がエアコン 121%以上、冷蔵庫 100%以上は、5つ星省エネ家電とする」ということが5つ星で表現されているものを見かける機会が私どもでも少ないので、一般的には分かり難いということはないでしょうか。私たちが作るチラシでも利用しやすい「5つ星マーク」の提供がいただければ便利です。各メーカーのカタログにも星をつけてもらえませんか。

また目的である、民生部門のCO₂排出削減を促進させることについても、私はなかなかイメージできませんので、省エネ家電の基準達成で削減されるCO₂の量を達成率110%の冷蔵庫なら年間何kgなどおおよその目安と、現在目標としている民生部門で家庭内での削減量と比較して、地球温暖化対策には、みんなの協力とその積み重ねが必要なことが示すことのできる簡単な資料があればと思います。それがクリアファイルであればカタログや見積もりをお届けするときに一緒に使えそうかなと誠に勝手ながら思いました。

有限会社 三栄電機商会 代表 阿子島裕明